

佐保ひろば

佐保地域広報紙 第32号

2025年11月発行

佐保地域自治協議会
佐保地区自治連合会

<https://www.saho-jichikyo.org/>

第5回 佐保まつり 開催

雨天を吹き飛ばす活気
地域の温かい絆



11月9日(日)、佐保地区で恒例の「佐保まつり」が開催されました。今年はいいにくの雨模様となりましたが、会場には多くの方々が足を運び、変わらぬ笑顔と活気に包まれました。

会場には多数のキッチンカーや出店が軒を連ね、温かい飲食物やスイーツが提供されました。また、地域の方々による手作り品や展示など、多彩なブースが出展されました。訪れた人々が傘を片手に、買い物を楽しんだり、交流を深めたりする姿が見られました。

体育館のステージでは、佐保小学校マーチングバンドと若草中学校吹奏楽部による演奏が披露されました。小学生と中学生による合同演奏も実現し、息の合った力強い音楽が響き渡り、観客からは大きな拍手が送られました。午後には奈良育英学園のダンスパフォーマンスも催され、祭りらしい盛り上がりとなりました。工事中の佐保小学校に代わる祭り会場として昨年より奈良育英学園の構内をお借りしており、職員・生徒のみなさんにも様々な場面で協力いただいています。

佐保まつりは、地域の絆を深める大切な場として毎年多くの人々に親しまれています。雨の中にあっても変わらぬ賑わいを見せた今回の祭りは、佐保地区の温かさ、それを支える住民の力強さを改めて示す一日となりました。

※佐保まつりの収支報告・運営総括については、次号でご報告いたします



本号紙面

1面：佐保まつり

2面：佐保小学校関係、自治会長研修会

3面：夏の地域イベント、わくわくプロジェクト

4面：佐保から広がる学びの世界、自治活動 ほか

夏の地域イベント ～子どもたちをまんやかに。地域ではぐくみ、地域が育つ～

コミュニティスペースで夏祭り 総勢 53 名の多世代交流

佐保小学校の東側、旧校門のすぐ向かいにあるデイサービス事業所「よりあい処れん」は、道路に面した一室をコミュニティスペースとして開放しています。

毎年恒例の「夏祭り」が、今年は7月12日（土）に行われました。デイサービスや隣接施設の利用者、小学校の先生と児童・保護者などが集い、「奈良躍遊会」が披露する楽器や踊りに興じながら、だんだんと会場全体が盛り上がり、次々に踊りの輪ができて、跳びはねるように楽しむ姿も見られました。最後はスイカ割りで大きな歓声に包まれ、夏らしいひとときとなりました。椅子に座る高齢の参加者と、元



気のありあまった子どもたちが、ともに興奮をわかちあい笑顔で過ごした時間は、双方にとって「ちょっとトクベツ！」な嬉しい体験になったのではないのでしょうか。



夏休みの子どもたちを支援する 宿題教室

同じコミュニティスペースで、夏休みの子どもたちの「やすらぎとふれあいの場」を設けることを目的に、7月下旬、「夏休み宿題教室」が行われました。小学3年生から中学3年生まで延べ23名の子どもたちが利用し、スタッフが見守るなか宿題や勉強に取り組み、休憩時間にはおしゃべりやアナログゲームなどを楽しみました。参加者や保護者からは、「わかりやすく教えてもらえて、楽しく学習できた。もっと続けて来たい」「とても楽しく過ごしてきた様子だった。宿題もスタッフの指導等でよりスムーズにできて親としてもホッとした。今後も実施してほしい」などの声が聞かれました。



☆☆「よりあい処れん」 横田さんのお話☆☆

小学校の目の前というご縁もあり、子どもさんとかかわりの中で、地域で何かお役に立てればと思っています。デイサービス事業において近隣にご理解・ご協力いただいている面もあるので、そうした意味でも、地域のみなさんに応えていきたいです。

佐保小校庭でラジオ体操



8月下旬には、佐保小学校の校庭で、地域のだれでも参加できる「ラジオ体操」が行われました。コロナ禍以前まで、佐保地区社会福祉協議会を中心に行われていた夏休み中のラジオ体操。コロナで途切れて以来、実施されなくなっていました。子どもたちの生活リズムづくり、高齢者をはじめ全世代の健康づくり、そしてさまざまな地域住民の交流の場としてぜひ復活させたい、との思いをもつ有志が繋がり、実現に至りました。今年は「さほツナグ会」と「佐保ふれあい食堂（佐保地域自治協議会）」との共催で手ごたえを探りながらの実施でしたが、乳幼児から高齢の方まで、5日間で延べ約280人のみなさんが参加され、朝から友達同士やご近所同士で顔を合わせ、のびのびと体を動かして一日のウォーミングアップをしました。来年以降もさらなる発展が期待されます。

※来る12/7（日）には、同じ共催で「佐保もちつき大会」が予定されています！（佐保地域ふれあい会館にて）

「つながり」「居場所」を見つけたい人のための わくわくマップ プロジェクト進行中!!

子どもたちや保護者の方、高齢の方、障がいのある方など、さまざまな人にとって「ほっとできる場所」「だれかとつながれる場所」がたくさんあ



るといいな……。そんな思いで活動する佐保地域の福祉・保育教育・まちづくりの有志が集う「わくわくの会」では、居場所についての情報をみなさんにお届けするためのマップ作りを進めてきました。この秋に初版を発行し、佐保地域ふれあい会館や奈良市ボランティアセンター（鴻ノ池）をはじめ福祉の拠点となる居場所にマップを配備しています。ぜひ佐保のまちの「わくわく」を探してみてください。

新築工事進む 佐保小学校

校舎新築 基礎工事の一部が完了

佐保小学校の建て替え工事が順調に進んでいます。新校舎建設の現在の工程は基礎工事の段階で、先日、その一部が完了しました。



工事期間中も子どもたちの学びの機会となるよう、12月には工事現場の見学が予定されています。これは、普段見ることのできない建設現場の迫力を間近に感じ、建設技術やものづくりの大切さに触れる貴重な機会となるでしょう。

また、同じく12月頃からは、建物を立ち上げるための準備として足場の設置も始まります。校舎の姿が少しずつ見え始める段階となり、完成への期待が高まります。

令和9年4月開校に向けて

佐保小学校と鼓阪小学校が統合され、新校舎での学びが始まるのに向けて、若草中学校区新小学校開校準備委員会で協議を重ねています。それと並行して、両校児童の交流を進める取り組みとして、学校に出向いたりオンラインを活用したりして、鬼ごっこやドッジボール、ゲームやクイズなどを一緒に楽しんでいます。今後も引き続き交流が推進されます。

朝の校庭開放で 子どもたちの運動不足を解消！

佐保小学校では、9月末から始業前の時間を利用した校庭開放がスタートし、子どもたちの活気あふれる声が朝の校庭に響き渡っています。

この朝の校庭開放は、工事に伴うグラウンド利用制限などによる子どもたちの運動不足を解消する一助にしよう

と、教育委員会が実施を決めたものです。

始業前のわずかな時間ですが、集まった児童たちはドッジボールや鬼ごっこ、遊具遊びなど、思い思いの活動で体を動かしています。特にドッジボールは人気が高く、学年を越えた交流の場ともなっています。

参加している児童は「朝から友達と体を動かせて、気持ちよく一日を始められる」と笑顔を見せました。また保護者からも「工事でグラウンドが使いにくい中、こうして運動の機会を設けてもらえてありがたい」など、歓迎の声が上がっています。

佐保地区 自治会長研修会

9月28日（日）、自治連合会の主催で「自治会長研修会」が行われました。佐保地区から54名の自治会長の参加のもと、今年は以下の三つの話題について説明・啓発がありました。

- ①「佐保地域クリーンキャンペーン」について
- ②自治会としての防災活動について
- ③「地域自治協議会」の役割や活動について

近年、自治会長も輪番制などで一年交代となる自治会が増えてくる中で、自治会活動のあり方や協力体制の築き方にも工夫が求められます。「自治会長なんて…どうしたらいいんだろう？」という戸惑いからスタートする方もあるかもしれませんが、“顔の見える関係どうして助け合って暮らしていく”というごく当たり前の発想を形にできるよう、今後もよりよい自治活動のあり方を考えていきたいものです。



「プラットフォーム」があることで、
どんなメリットが生まれる？

それぞれの団体や事業所の「枠」を超えて、
困りごとや、活かせる人的・物的資源を確認し、
お互い融通・協働できる点を見出せる

無理な負担なく活動できるようになる！
利用者にとっても選択肢や情報が増える！

▲当日の③資料より

地域自治協議会という「話し合いのテーブル」を設けることで、活動者それぞれが長所と短所を補い合ってよりよい課題解決につなげよう、というお話でした。

～佐保からひろがる、学びの世界～

佐保のまちは、世界遺産一帯を東にひかえ、古くからの歴史が根づく地域であり、またたくさんの学校が立地する文教地区でもあります。学校が地域に公開している授業参観や文化祭などでは現代の子どもたち・若者たちの学びや活動に接することができます。また、大学の公開講座など、大人にとっても興味深い学びの機会があります。

地域合同文化講演会



11月6日には、若草中学校で地域合同文化講演会が行われました。若草中学校区地域教育協議会等が主催して毎年秋に行っているもので、今年は『『華厳』～ひとりひとりが華であるという考え方～』と題して、東大寺持宝院住職である上司永照師が講演されました。若草中学校の全校生徒と地域の一般の方々とが体育館に入り、大仏造立に込められた思いに耳を傾けました。

「第4回 奈良県立大学 commons 講座」

奈良県立大学では、教育研究の内容を外部の幅広い層に分かりやすく学び直しの機会として提供する「commons 講座」を実施しています。年明けに第4回目の講座が予定されています。

「戦争の記憶と「今」のベトナムを結ぶ旅」

講師：桑原准教授

令和8年1月14日（水）19:00～

大学 HP から申込可能、参加無料。



申し込みはこちら
(大学 HP)



佐保自治活動抄録 9～11月

9月▽4日＝若草中学校区新小学校開校準備委員会
▽18日＝定例事務局会議▽21日＝佐保ふれあい食堂▽28日＝佐保地域自治会長研修会／自治連合会役員会

10月▽2日＝佐保幼稚園除草作業▽19日＝佐保ふれあい食堂▽20日＝ふれあい会館大掃除▽21日＝定例事務局会議▽25日＝地域自治協議会役員会▽26日＝自治連合会役員会

11月▽9日＝第5回佐保まつり

地域の会合・催事予定

11月▽15～21日＝佐保全域クリーンキャンペーン▽16日＝佐保ふれあい食堂▽21日＝佐保小学校運動会／定例事務局会議▽23日＝佐保川周辺クリーンキャンペーン▽27日＝若草中学校区新小学校開校準備委員会▽30日＝自治連合会役員会

12月▽7日＝佐保もちつき大会▽21日＝冬季統一防犯パトロール／佐保ふれあい食堂／自治連合会役員会

1月▽18日＝佐保ふれあい食堂▽25日＝自治連合会役員会



《お詫びと訂正》

11月9日（日）第5回佐保まつり開催チラシご協力協賛者の記載におきまして、以下の誤りがありました。

誤「法蓮仲自治会」→正「法蓮仲町自治会」

誤「佐保川西町第」→正「佐保川西町第一自治会」

関係の方々にご迷惑をお掛けいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

佐保地域自治協議会は、地域の住民やさまざまな団体（自治会、各種団体、NPO 等）が行政とも連携しながら、まちづくりについて協議し、協働して課題解決を目指す場です。



自治協議会
HP



広報紙
電子版



ふれあい食堂
予約



ふれあい食堂
ブログ